

平成21年4月30日

保護者の皆様

東京都立日野高等学校長

伊藤 清

新型インフルエンザに関するお知らせ

新緑の候、保護者の皆様には、変わらずご清栄のことと拝察申し上げます。また、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、ありがとうございます。

さて、マスコミ等すでにご案内のとおり、メキシコに端を発して新型インフルエンザの発生が確認されました。4月30日現在、世界保健機関（WHO）においてフェーズ5とされています。これは、世界的な大流行（パンデミック）が懸念される段階です。国の基準では海外でのみ発生の場合は、フェーズをAと表現します。国内で発生しますと、フェーズBが発令されます。現在は、フェーズ5Aといます。それが、国内で発生が確認されると、フェーズ5Bとなり、都立学校ではすべて、統一した基準のもとに行動することになります。具体的には、長期に及ぶ休校が考えられます。その場合には、ご家庭と学校との連携を密にとり、生徒への負担や不安を可能な限り除去することが求められます。

最大限の準備や警戒が必要であり、その内容は最悪の事態を想定したものとなりますが、いかなる事態になっても「冷静に対応する」ことを目的としたものであって、準備や警戒そのものが、心理的にパニックを起こすことのないよう、極力、ご理解をお願い申し上げます。

これから連休が続くにあたり、当面、下記のとおり考えておりますので、ご承知おきくださいようお願いいたします。

記

1 休校などの緊急措置が必要な場合

担任を通じてご家庭へご連絡します。この場合、「緊急連絡網」を活用します。なお、まだ、作成されていないクラスにおいては、緊急に作成の上、活用する予定でいますのでご理解をお願いします。

2 校外学習（8日）・部活動について

国内での発生が確認されていない現段階では変更を考えていません。ただし、連休中に国内での発生が確認されることもありえます。その場合には、都教育委員会の指示に基づき、都立学校の対応が確定次第、各ご家庭へご連絡します。

3 予防措置

国内での発生に備えて、1 マスク着用、2 手洗いの励行、3 人混みを避けるなど、各ご家庭・各自でできる予防措置については、よろしく申し上げます。

4 万一休校となった場合

万が一、休校となった場合には、長期にわたる休校も予想されます。その場合には、「家庭における生活指導」「家庭学習」など、皆様と連携して進めなければなりませんので、その旨、ご理解をお願い申し上げます。